

## Society 5.0 における新しい社会と生活

黒田インターナショナル

黒田 毅

すべての国民が次世代における社会と生活への参加を政治における明確な合意と決定において実現することは可能である。これは、中央行政と地方行政の合意における新しい社会の整備をソサエティ 5.0 において実現する。

これらは国内産業における行政との連携における新しい社会整備を行い、それらへの参加を地方行政における社会学習機会の整備においてすべての国民へ提供する。

ベーシックインカムにおける生活の保障は、これら次世代の社会と生活システムの基盤として実現する。

これらは地方行政が明確な新規社会整備を提案し、企業との連携における明確な新規社会計画を提示する。これらは明らかに次世代における社会への転換であり、中央行政における開発モデル都市の選定は、全国において標準化し、新しい生活スタイルの創造を提示する。

等しく行政サービスの IOT 化は、その可能性をすべての現実において整備する。

これらは国内産業の育成を内需において実現し、現状におけるすべての閉鎖性を解決する。

地方都市において、次世代基準における会議施設やリゾートの整備は、世界における自己地域におけるコアとして、その情報力における、地方開発をその IT 大学の誘致などともに提案できる。

これら費用は、先端技術における機能効率性を採用し、低コスト基準における標準化した社会環境の整備を産学官連携において行うものである。